

「宇都宮市経済・地域の活性化に向けたスポーツ都市戦略」の策定について

1 策定の目的

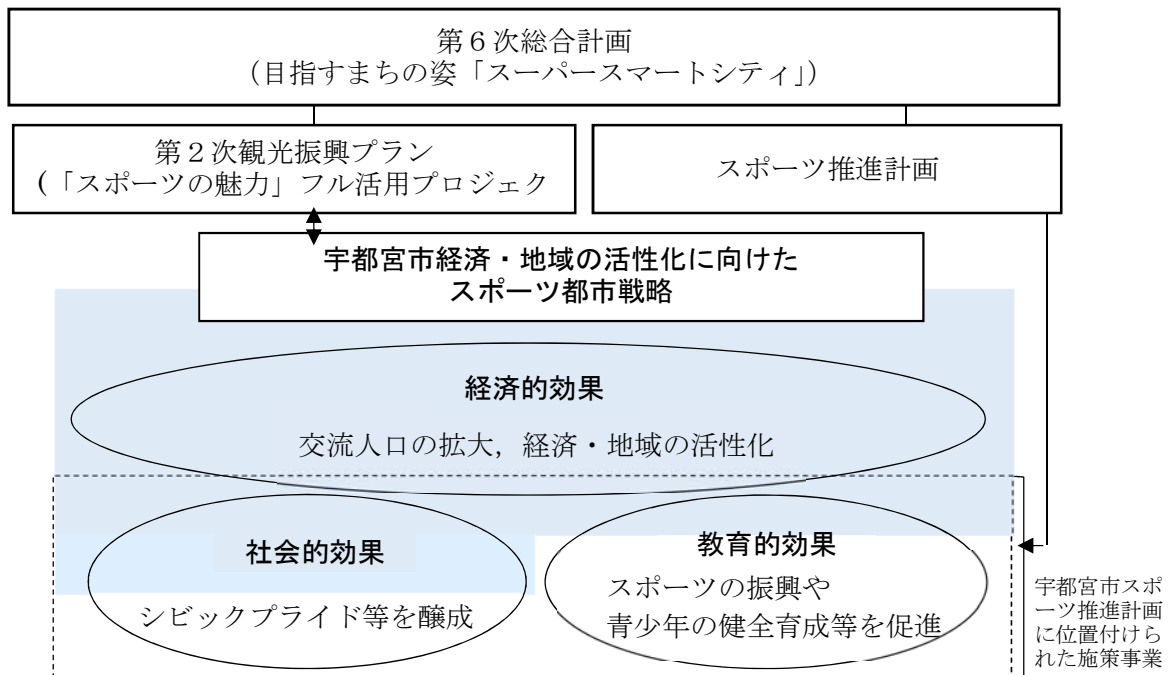
本市がこれまで培ってきたジャパンカップサイクルロードレース等の本市経済・地域の活性化に資するスポーツを貴重な地域資源として捉え、「スーパースマートシティ」を構成する社会の1つである「地域経済循環型社会」の構築に向け、国内外のスポーツを取り巻く環境の変化を踏まえながら、本市の魅力あるスポーツ資源の更なる活用促進や、新たなスポーツ資源の創出等に取り組むなど、本市のこれまでの取組等の成果を踏まえた独自の戦略により、「スポーツ」による本市経済・地域の活性化を強力に推進するため、「宇都宮市経済・地域の活性化に向けたスポーツ都市戦略」を策定する。

2 戦略の位置付け

- 本戦略は、スポーツがもたらす3つの効果（経済的効果・社会的効果・教育的効果）のうち、経済的効果に重点を置き、社会的効果・教育的効果に重点を置く「宇都宮市スポーツ推進計画」に位置付けられた施策事業とも連携しながらスポーツによる本市のまちづくりに寄与するものとする。
- SDGsの8、17のゴールに貢献する。



【参考】本戦略の位置付けのイメージ



3 計画期間

令和4年度～令和13年度までの10年間

※ 戦略の進捗状況や社会情勢の変化、国内外のスポーツの動向などに対応するため、必要に応じて見直しを行う。

4 策定経過

令和4年3月 外部有識者（日本スポーツツーリズム推進機構、宇都宮大学）や関係団体（観光コンベンション協会、宇都宮市スポーツ協会等）からの意見聴取

5 戦略の内容・特徴

(1) 内容

「宇都宮市経済・地域の活性化に向けたスポーツ都市戦略」…**別紙**

(2) 特徴

ア 国際的スポーツイベントの磨き上げによるブランド力向上【世界で輝く力】

本市がこれまで築き上げてきた世界に誇る資源を、IF（国際競技連盟）と連携しながら更に磨き上げ、世界に魅力を発信することで、本市の「都市ブランド力」を向上させる。

イ 市民が誇れる「プロスポーツのまち」の確立【地域で盛り上げる力】

本市をホームタウンとする3つのプロスポーツチームと、スポーツを活用したまちづくりのパートナーとしてこれまで以上に緊密に連携するなど協働の仕組みを築くことで、「シビックプライド」を醸成する。

ウ 本市独自のスポーツツーリズムの展開【年間を通した賑わいを創出する力】

本市独自の国際的スポーツイベント等を活用し、市民はもとより多くの来訪者を迎え入れ、スポーツによる年間を通した賑わいを創出することで、本市の「地域経済の活性化」を図る。

エ スポーツ資源を最大限に活用できる基盤の構築【スポーツによる経済・地域の活性化を支える基盤の充実】

国際的スポーツイベントやプロスポーツチーム等スポーツ資源を最大限に活用するための基盤を構築することで、持続的な賑わい等を創出する。

6 推進体制

市が中心となって、観光コンベンション協会やプロスポーツチームとの連携を図るとともに、スポーツ関連団体、民間企業、市民等との協力によって、本戦略に掲げる将来の都市像の実現に向けて一体的に取り組む。

宇都宮市経済・地域の活性化に向けたスポーツ都市戦略



第1章 戦略の概要

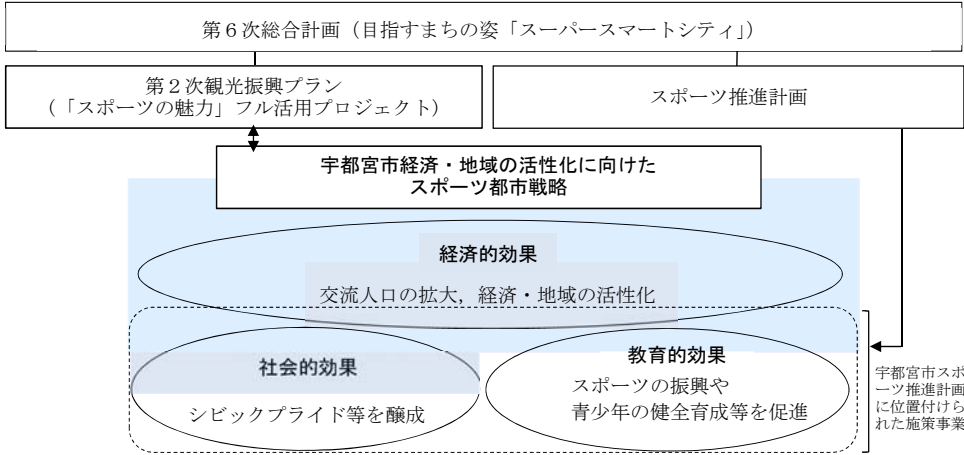
1 目的

本市がこれまで培ってきたジャパンカップサイクルロードレース等の本市経済・地域の活性化に資するスポーツを貴重な地域資源として捉え、「スーパースマートシティ」を構成する社会の1つである「地域経済循環型社会」の構築に向け、国内外のスポーツを取り巻く環境の変化を踏まえながら、本市の魅力あるスポーツ資源の更なる活用促進や、新たなスポーツ資源の創出等に取り組むなど、本市のこれまでの取組等の成果を踏まえた独自の戦略により、「スポーツ」による本市経済・地域の活性化を強力に推進するため、「宇都宮市経済・地域の活性化に向けたスポーツ都市戦略」を策定する。



2 戦略の位置付け

本戦略は、スポーツがもたらす3つの効果（経済的効果・社会的効果・教育的効果）のうち、経済的効果に重点を置き、社会的効果・教育的効果に重点を置く「宇都宮市スポーツ推進計画」に位置付けられた施策事業とも連携しながらスポーツによる本市のまちづくりに寄与するものとする。



3 計画期間

今後の国内外のスポーツ産業の成長を見据えるとともに、本市のまちづくりの計画等を踏まえ、中長期的に効果的な戦略を策定するため、概ね10年間とする。

また、戦略の進捗状況や社会情勢の変化、国内外のスポーツの動向などに対応するため、必要に応じて見直しを行う。

戦略の計画期間 令和4年度（2022年度）～令和13年度（2031年）

第2章 本市スポーツを取り巻く環境の変化

1 国の動向

【スポーツの成長産業化（スポーツ市場規模の拡大）】

- ・ プロスポーツをはじめとする各種スポーツ団体等と地方公共団体や民間事業者等の官民連携による新たなスポーツビジネスの創出・拡大
- ・ スポーツの成長産業化と地域活性化を実現する基盤としてのスタジアム・アリーナづくりの推進等

【スポーツを通じた地域活性化（スポーツツーリズム関連消費額の拡大）】

平成30年に「スポーツツーリズム需要拡大戦略」を策定し、日本の自然資源を活用した「アウトドアスポーツツーリズム」や東京オリンピックを契機に発展が見込まれる「アーバンスポーツツーリズム」など、日本の強みを活用した施策を展開

【東京2020オリンピック競技大会等国際競技大会の開催】

「東京2020オリンピック競技大会」など国際競技大会の開催により地方にも波及する様々な大会レガシーの創出に向けた取組の推進

3 社会情勢の変化

【新型コロナウイルス感染症の影響】

新型コロナウイルス感染症の世界的な流行に伴い、大規模スポーツイベントの相次ぐ延期・中止や、プロスポーツ興行等の開催規模縮小のほか、運動施設の使用制限がかかることに伴うスポーツ実施率の減少など、スポーツ活動全体が重大な影響を受けている。

【情報技術の進展】

新型コロナウイルス感染症の影響がある一方で、AR（拡張現実）やVR（仮想現実）といったICT（情報通信技術）が進展し、これらを活用してスポーツの新たな付加価値を創造する「スポーツテック」が急成長を遂げている。

2 民間の動向

【様々なプロスポーツリーグの設立】

- ・ 競技力の向上や普及とともに、成長産業とすることを目的に、様々なプロスポーツリーグが設立（「J.LEAGUE（1992年開始）」「B.LEAGUE（2016年開始）」、「Japan Cycle League（2021年開始）」など）
- ・ プロスポーツチームは、リーグへの参入にあたり、ホームゲーム開催回数や試合・練習施設に係る要件等が設定されたライセンス交付基準について、ホームタウンである自治体と協力しながら充足するほか、様々な地域貢献活動を実施

【アウトドア市場の拡大】

サイクリングやカヌー、SUPなどのアウトドアスポーツや、キャンプやハイキング等のライトアウトドアの分野における国内アウトドア関連市場の拡大
 （約4,658億円（2017年）→約5,169億円（2019年））

【国内における新たなスポーツ（アーバンスポーツ）の躍動】

- ・ 新たなスポーツとして、アーバンスポーツが東京オリンピックの正式種目化を果たし、日本人選手の活躍により、若者を中心に人気

項目	調査結果		
	スケートボード	BMX	ボルダリング
体験したことがある	約83%（1位）	約37%（2位）	約34%（3位）
継続的に実施している	約63%（1位）	約13%（2位）	約3%（5位）
全国の施設に行ってみようと思う人	ぜひ行ってみたい 約84% <small>〔参考〕新横浜スケートパーク（BMX・スケート等）60,000人/年</small>		

出典：令和2年度アーバンスポーツツーリズム需要者アンケート調査（アーバンスポーツツーリズム研究会）

4 本市におけるまちづくりの動向






【スーパースマートシティの実現】

NCC（ネットワーク型コンパクトシティ）を土台に、「地域経済循環社会」「地域共生社会」「脱炭素社会」の3つの社会が、「人づくり」の取り組みや「デジタル」技術の活用によって発展する、100年先も誰もが豊かで便利に安心して暮らせるまちを目指している。

【LRT沿線の土地利用方針】

JR宇都宮駅東側においては、NCCの都市構造の強化や地域経済・産業活動の活性化、交流人口の増加など、LRT導入を契機として、その沿線のポテンシャルを活かしながら、地域特性に応じた土地利用を推進していくことにより、本市の更なる発展につなげていくこととしている。

第3章 本市におけるスポーツを活用した経済・地域の活性化に係る取組の現状と課題

取組		現状		課題											
国際的スポーツイベント	ジャパンカップ サイクルロードレース 	市	<ul style="list-style-type: none"> 3日間で約14万人の来場者数と約28億円の経済波及効果を誇る国内最高峰のロードレースとして定着している。 最新情報技術を活用したオンラインレース（デジタルジャパンカップ）を開催し、海外から多くのサイクリストが参加している。 	国際的スポーツイベントの差別化 本市の国際的スポーツイベントの他都市との差別化を図ることで、国内における確固たる地位を築く必要がある。 プロスポーツチームとの連携強化 まちづくりのパートナーであるプロスポーツチームとの連携を強化し、市民のチームへの愛着を向上させ、チームの成長と都市ブランドの向上、地域経済の活性化を図る必要がある。 年間誘客による経済・地域の活性化 本市で開催される国際的スポーツイベントや試合による経済波及効果を一過性のものとせず、年間を通した誘客促進につなげる必要がある。 「自転車」や「アーバンスポーツ」、「森林公園」といった本市の有する資源を活用した年間を通した誘客促進策の創出を検討する必要がある。 スポーツを活用した経済・地域の活性化を最大化・持続化できる環境の構築 本市の地域スポーツ資源をフル活用できる拠点や推進体制といった基盤を構築することで、本市スポーツ資源がもたらす効果の最大化・持続化を図る必要がある。											
		市民	市民認知度は約86%である。												
		他都市の状況	国内のUCIロードレースを開催する都市が増加している。												
	FIBA 3x3ワールドツアー 	市	<ul style="list-style-type: none"> 2日間で約7.8万人の来場者数と約3.7億円の経済波及効果を誇るトップレベルの世界大会として定着している。 2019年大会は東京2020オリンピックと連動した取組に伴い、大会動画再生回数は約1,300万回を記録した。 												
		市民	市民認知度は約33%である。												
		他都市の状況	東京2020オリンピックを契機に注目が高まり、大会の誘致に興味を示す都市が増加している。												
プロスポーツチーム	栃木サッカークラブ 	市	サッカー、バスケットボール、自転車の3つのプロスポーツチームが本市をホームタウンにホームゲームの開催など活躍することで、大きな経済波及効果を創出している。 【参考】各プロスポーツチームの過去10年間の実績（都市魅力創造課調べ） <table border="1" data-bbox="504 494 1758 606"> <thead> <tr> <th>チーム名</th> <th>来場者数</th> <th>経済波及効果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>栃木サッカークラブ</td> <td>約93万人</td> <td>約107億円</td> </tr> <tr> <td>宇都宮ブレックス</td> <td>約75万人(国内トップクラス)</td> <td>約90億円(国内トップクラス)</td> </tr> <tr> <td>宇都宮ブリッツェン</td> <td>約6万人(国内トップクラス)</td> <td>約3.6億円(国内トップクラス)</td> </tr> </tbody> </table>	チーム名	来場者数	経済波及効果	栃木サッカークラブ	約93万人	約107億円	宇都宮ブレックス	約75万人(国内トップクラス)	約90億円(国内トップクラス)	宇都宮ブリッツェン	約6万人(国内トップクラス)	約3.6億円(国内トップクラス)
		チーム名	来場者数	経済波及効果											
		栃木サッカークラブ	約93万人	約107億円											
		宇都宮ブレックス	約75万人(国内トップクラス)	約90億円(国内トップクラス)											
	宇都宮ブリッツェン	約6万人(国内トップクラス)	約3.6億円(国内トップクラス)												
	市民	地域密着型の経営を志向した運営により、様々な地域貢献活動を行っており、3つのチームへの市民認知度の平均値は約82%である。 【参考】各プロスポーツチームの過去10年間の実績（都市魅力創造課調べ） <table border="1" data-bbox="504 662 1758 774"> <thead> <tr> <th>チーム名</th> <th>地域貢献活動数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>栃木サッカークラブ</td> <td>約2,500回(国内トップクラス)</td> </tr> <tr> <td>宇都宮ブレックス</td> <td>約4,300回(国内トップクラス)</td> </tr> <tr> <td>宇都宮ブリッツェン</td> <td>約200回(国内トップクラス)</td> </tr> </tbody> </table>	チーム名	地域貢献活動数	栃木サッカークラブ	約2,500回(国内トップクラス)	宇都宮ブレックス	約4,300回(国内トップクラス)	宇都宮ブリッツェン	約200回(国内トップクラス)					
	チーム名	地域貢献活動数													
栃木サッカークラブ	約2,500回(国内トップクラス)														
宇都宮ブレックス	約4,300回(国内トップクラス)														
宇都宮ブリッツェン	約200回(国内トップクラス)														
チーム	興行系プロスポーツの実施場所（試合、練習）の確保にあたっては、アマチュアスポーツとの兼ね合いから課題を有するなど、興行系プロスポーツに特化した施設がない。														
他都市の状況	全国的にスタジアム・アリーナを含むプロスポーツの活動拠点を活用した経済・地域の活性化を推進する都市が増加している。 【参考】長岡市シティホールプラザアオーレ長岡 歩行者通行量の増加や、中心市街地の空き店舗数の減など、地域の賑わい創出や、地域の課題解決に資する効果を創出														
宇都宮ブレックス 	市民	興行系プロスポーツの実施場所（試合、練習）の確保にあたっては、アマチュアスポーツとの兼ね合いから課題を有するなど、興行系プロスポーツに特化した施設がない。													
	チーム	興行系プロスポーツの実施場所（試合、練習）の確保にあたっては、アマチュアスポーツとの兼ね合いから課題を有するなど、興行系プロスポーツに特化した施設がない。													
	他都市の状況	全国的にスタジアム・アリーナを含むプロスポーツの活動拠点を活用した経済・地域の活性化を推進する都市が増加している。 【参考】長岡市シティホールプラザアオーレ長岡 歩行者通行量の増加や、中心市街地の空き店舗数の減など、地域の賑わい創出や、地域の課題解決に資する効果を創出													
宇都宮ブリッツェン 	チーム	興行系プロスポーツの実施場所（試合、練習）の確保にあたっては、アマチュアスポーツとの兼ね合いから課題を有するなど、興行系プロスポーツに特化した施設がない。													
	他都市の状況	全国的にスタジアム・アリーナを含むプロスポーツの活動拠点を活用した経済・地域の活性化を推進する都市が増加している。 【参考】長岡市シティホールプラザアオーレ長岡 歩行者通行量の増加や、中心市街地の空き店舗数の減など、地域の賑わい創出や、地域の課題解決に資する効果を創出													
アーバンスポーツ	市	<ul style="list-style-type: none"> プロスポーツのホームタウンスポーツ（バスケットボール）と連携した「3x3のまち」の推進に係る取組（国際大会や国内トップリーグの開催、小中学校へのゴールの設置やボールの配付、市民参加型大会など）が国内外から評価されており、3x3が本市のスポーツ資源として定着するなど、本市まちづくりに有効であることを確認した。 また、本市が「自転車のまち」としてジャパンカップサイクルロードレースをはじめシクロクロスやキックバイクなど様々なサイクルスポーツに親しめる機会の創出に取り組んできたことを踏まえると、アーバンスポーツの中では「BMX」が「自転車のまち」の推進に係る取組として活用できる可能性が高い。 【参考】国内外からの評価 ・ FIBA（国際バスケットボール連盟）から感謝状が贈呈 ・ スポーツツーリズム賞（スポーツ庁、観光庁、文化庁で評価）を受賞													
	他都市の状況	オリンピックを契機として、BMX等といったアーバンスポーツが注目され、全国に様々な施設が建設されるとともに、施設を活用したアーバンスポーツイベントが実施されている。 【参考】「ムラサキパークかさま」は2021年4月に使用開始し、半年で約1万人が来場するほか、同年12月に「日本スケートボード選手権大会」が開催された。 ※ アーバンスポーツ施設については、BMXや、BMXと同一会場を共有することができるなど親和性の高いスケートボードを中心とした施設整備が主流													
アウトドアスポーツ	市	宇都宮市森林公園の有する豊かな自然環境やジャパンカップサイクルロードレース開催地の強みをフル活用した魅力向上に向け、「宇都宮市森林公園再整備方針」を策定し、現状約24万人の来訪者数について、「森・水・自転車に出会い触れ合うアウトドアフィールド」を実現することで、10年後に35万人を目指すこととしている。													
	他都市の状況	その都市特有の自然資源を活かしたスポーツツーリズム施策による国内外からの年間を通した誘客を推進する都市が増加している。 【参考】サイクリングによるインバウンド受け入れの推進（しまなみ海道） （約2万5千人/年（2008年）→約29万人/年（2017年））													

1 目指すべき都市像

本市の個性豊かで魅力あるスポーツ資源で、世界に誇るスポーツ都市ブランドを確立し、将来に渡ってスポーツでにぎわいが創出され、市民が誇れる都市の実現を目指す。

**スポーツで魅了し、にぎわいあふれ誇りあるまちへ
～スポーツによる魅力創造・交流の未来都市うつのみや～**

2 基本目標

項目	現状値(R1)	目標値(R13)
向上させる3つの力		
世界で輝く力	国際的スポーツイベントの年間動画再生回数	97万回 / 350万回
地域で盛り上げる力	スポーツ資源に係る市民からの認知度	約67% / 90%
	プロスポーツチーム	
年間を通した賑わいを創出する力	本市スポーツ資源を目的とした年間来訪者数と経済波及効果	年間来訪者数: 約57万人 / 85万人 経済波及効果: 約66億円 / 87億円

3 戦略の柱と基本戦略

戦略の柱1 国際的スポーツイベントの磨き上げによるブランド力向上（世界で輝く力）

本市がこれまで築き上げてきた世界に誇る資源を、IF（国際競技連盟）と連携しながら更に磨き上げ、世界に魅力を発信することで、本市の「都市ブランド力」を向上させる。

【基本戦略1】世界に誇る”自転車ロードレースの祭典”の開催

アジア最高位の自転車ワンデイロードレースである「ジャパンカップサイクルードレース」について、更なる充実を図り、自転車競技の本場であるヨーロッパをはじめ、世界中から注目を集める自転車ロードレースを開催する。

＜施策の方向性（取組のイメージ）＞

- ・世界のトップチームが集結するUCIプロシリーズの開催
- ・ライト層を含む幅広い世代が親しめる付帯イベントの拡大
- ・本市ならではの資源やデジタル技術を活用した国内外へのプロモーションの強化

【基本戦略2】世界を牽引し続ける”3x3国際大会”の開催

本市を代表する国際的スポーツイベントに成長した「3x3ワールドツアー」について更なる充実を図り、世界をリードする3x3国際大会を継続的に開催する。

＜施策の方向性（取組のイメージ）＞

- ・宇都宮大会の世界随一化
- ・世界の3x3関係者が集うMICEイベントの拡大
- ・FIBA（国際バスケットボール連盟）と連携した国内外へのプロモーションの強化
- ・デジタル技術を活用した新たなファン層拡大

【基本戦略3】新たなスポーツ資源の発掘・創出

これまでのジャパンカップサイクルードレースや3x3ワールドツアーの取組の成果を生かすとともに、今後の本市における年間を通したツーリズム（合宿、一般参加型大会等）への展開を見据え、これまでの自転車のまちの推進に係る取組や、東京オリンピックの開催を通じた国内外の関心の高まりを踏まえた上で、人気の高いBMXやスケートボードといったアーバンスポーツを本市の資源として創出できるよう、IF（国際競技連盟）と連携した大会を誘致・開催するなど、新たなスポーツ資源（自転車、アーバンスポーツを中心）を発掘・創出する。

＜施策の方向性（取組のイメージ）＞

- ・自転車やアーバンスポーツを中心とした国際大会の誘致・開催
- ・幅広い世代が新たなスポーツ資源に親しめる付帯イベントの実施

戦略の柱2 市民が誇れる「プロスポーツのまち」の確立（地域で盛り上げる力）

本市をホームタウンとする3つのプロスポーツチームと、スポーツを活用したまちづくりのパートナーとしてこれまで以上に緊密に連携するなど協働の仕組みを築くことで、「シビックプライド」を醸成する。

【基本戦略4】地域の盛り上がり創出に向けたプロスポーツチームとの連携

国内トップクラスに成長してきた3つのプロスポーツチームの活動について、これまで以上に緊密な連携を図り、プロスポーツチームの試合開催など各種活動がもたらす本市への公益（経済波及効果のほか、トップレベルスポーツに触れる機会の創出に伴う「観る」「する」「支える」といったスポーツ参画人口の裾野拡大等）の拡大や、プロスポーツチームと協働での経済の活性化を強力に推進する。

＜施策の方向性（取組のイメージ）＞

- ・プロスポーツチームと連携したチームのファン層拡大
- ・地元商店街等と連携したホームゲーム観戦者に対するおもてなしの充実

【基本戦略5】地域密着型チームの確立に向けた連携

本市のまちづくり活動において、これまで以上にプロスポーツチームと連携することにより、プロスポーツチームの有する知識、技術のほか、魅力や訴求力を市民のまとまり・コミュニティの形成、ひいてはシビックプライドの醸成や健康増進といった地域課題の解決に積極的に活用し、プロスポーツチームと協働での地域の活性化を強力に推進する。

＜施策の方向性（取組のイメージ）＞

- ・プロスポーツチームと連携した地域貢献活動の強化等市民がプロスポーツチームに触れられる機会の拡大
- ・地域活性化に向けたプロスポーツチームの活動拠点の活用

戦略の柱3 本市独自のスポーツツーリズムの展開（年間を通した賑わいを創出する力）

本市独自の国際的スポーツイベント等を活用し、市民はもとより、多くの来訪者を迎え入れ、スポーツによる年間を通した賑わいを創出することで、本市の「地域経済の活性化」を図る。

【基本戦略6】本市の魅力的なスポーツ資源を活用したツーリズムの推進

ジャパンカップサイクルードレース等の国際的スポーツイベントや、3つのプロスポーツチームなど、これまで磨き上げてきた本市ならではの魅力あるスポーツ資源や、BMXやスケートボードといったアーバンスポーツやアウトドラスポーツをはじめとする今後、発掘・創出・磨き上げを行う新たなスポーツ資源を活用し、年間を通した賑わいを創出する。

＜施策の方向性（取組のイメージ）＞

- ・国際的スポーツイベントの開催地であることを活かした誘客促進（合宿誘致や一般参加型大会等）
- ・プロスポーツチームと連携した誘客促進（アウェイツーリズムの推進等）
- ・「自転車のまち」ならではのサイクルスポーツ資源を活用した体験できる環境を活用した定期的なイベント開催等
- ・新たなアーバンスポーツを活用した誘客促進（合宿や一般参加型大会の定期開催等）
- ・本市のアウトドラスポーツ資源を活用した誘客促進（アウトドラスポーツイベント等の定期開催等）

戦略の柱4 スポーツ資源を最大限に活用できる基盤の構築（スポーツによる経済・地域の活性化を支える基盤の充実）

国際的スポーツイベントやプロスポーツチーム等スポーツ資源を最大限に活用するための基盤を構築することで、持続的な賑わい等を創出する。

【基本戦略7】本市スポーツ資源のフル活用に向けた環境（ハード）の整備

既存スポーツ資源である国際的スポーツイベントの魅力や年間を通して感じられる環境整備や、新たなスポーツ資源であるアーバンスポーツ、アウトドラスポーツの体験環境整備、更にはまちづくりのパートナーであるプロスポーツチームの活動を本市経済・地域の活性化につなげるための活動拠点の整備支援など、NCCやLRT沿線の土地利用方針等を踏まえながら必要となる基盤の充実を図る。

＜施策の方向性（取組のイメージ）＞

- ・ジャパンカップコースへの年間を通して誘客に向けた整備
- ・3x3を年間を通して楽しむことのできる環境整備
- ・BMXや、BMXと同一会場を共有することができるなど親和性の高いスケートボードといった新たなアーバンスポーツ競技を楽しむことのできる環境整備
- ・宇都宮市森林公園の豊富な自然を活かした北西部アウトドラスポーツ拠点の整備
- ・3プロスポーツチームの活動拠点の整備に対する連携・支援

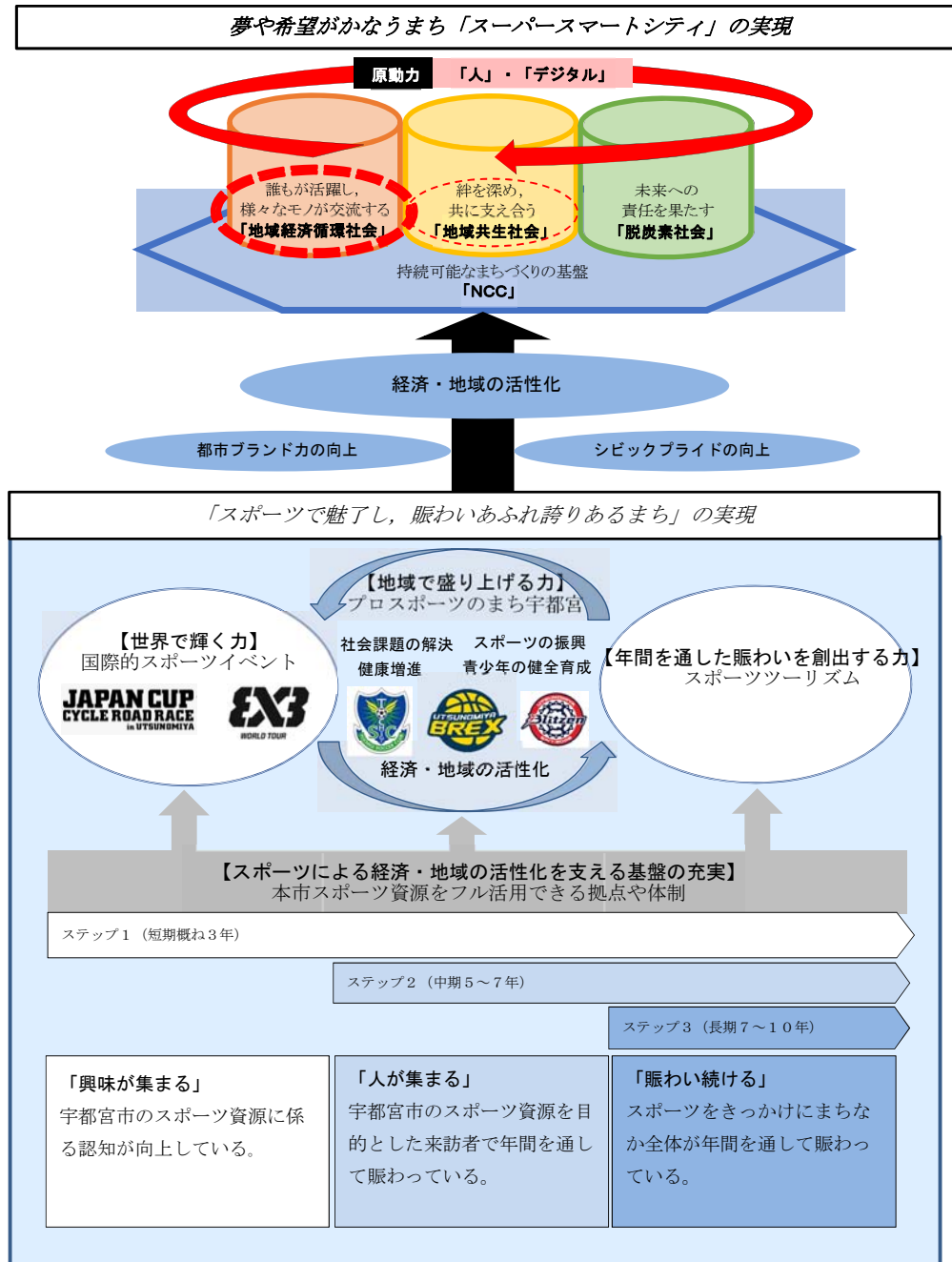
【基本戦略8】スポーツによる年間を通した賑わいの持続化に向けた推進体制（ソフト）の構築

スポーツに係る豊富な知識や技術等を有する民間事業者等と連携しながら、本市のスポーツ資源をフル活用し、スポーツによる年間を通した賑わいを持続化させる体制の充実を図る。

＜施策の方向性（取組のイメージ）＞

- ・国際的スポーツイベントの更なる充実に向けた民間企業等との関係構築
- ・プロスポーツチームと連携した公益の拡大に向けた連携体制構築
- ・IF（国際競技連盟）やNF（国内競技連盟）、スポーツを活用したまちづくりに精通する有識者（大学・研究機関等）等との産学官連携体制の構築
- ・スポーツコミッションの設置検討

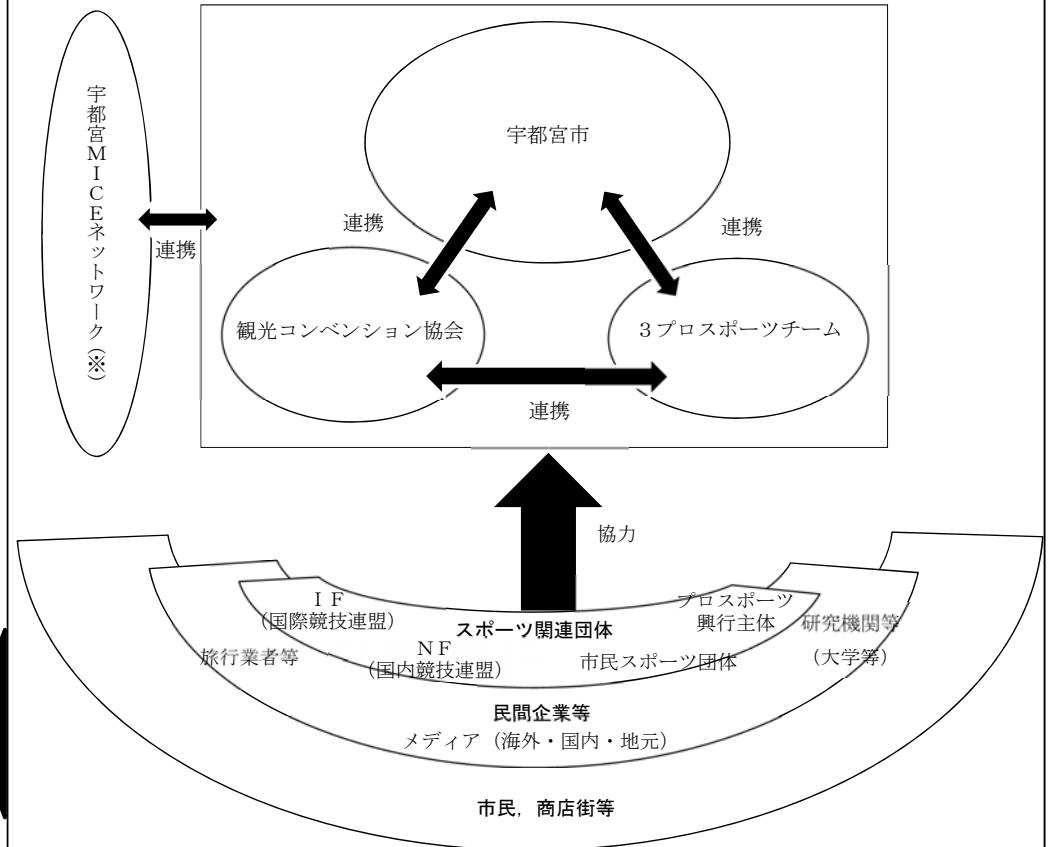
1 戦略推進のイメージ



2 推進体制

当該戦略の推進にあたっては、市が中心となって、観光コンベンション協会やプロスポーツチームとの連携を図るとともに、スポーツ関連団体、民間企業、市民等との協力によって、当該戦略に掲げる将来の都市像の実現に向けて一体的に取り組む。

また、戦略の進捗状況や社会情勢の変化を踏まえながら、推進主体として組織化も視野に入れたスポーツコミッション的機能の強化を検討していく。



※ MICE

企業が行う Meeting (企業系会議)、営業成績優秀者や従業員等を対象とした Incentive Travel (報奨・研修旅行)、国際機関、団体、学会等が主催する Convention (大会・学会・国際会議) や Exhibition/Event (展示会、見本市、イベント(スポーツイベント含む)) の頭文字で、多くの集客・交流が見込まれるビジネスイベントの総称

※ 宇都宮MICEネットワーク

観光コンベンション協会が主体となり、宇都宮市のほか、MICE施設(ホテルを含む。)や各種団体(産業団体、大学・学術団体、金融機関)等と協働で設立したネットワークであり、各者がそれぞれの役割を担いながら、情報共有を密に連携を図り、“オール宇都宮”でMICEを推進するための体制